広報 おだわら No.383
昭和57年 3月
発行 小田原市役所 〒250 小田原市荻窪300番地
編集 広報課 印刷 文化堂印刷㈱
人口179,161 世帯数52,780(2月1日現在)

防災講演会に聞き入る

国府津～松田断層

備えあれば憂いなし

▲豊坂小学校の屋上から見た豊田左岸(右が国府津方面)

〈松田時彦さんの紹介〉
＊昭和6年生まれ
＊東京大学理学部卒　理学博士
＊東京大学地震研究所助教授
＊著書「地震多発地帯の上に住む本の活断層」など
＊昭和50年10月の地震学会で、近い将来大地震が発生する可能性が比較的高いと断れる活断層11カ所を発表して注目される。

最近は、地震や防災対策についてのニュースが頻繁に取り上げられ、みなさんの関心も高まってきていますが、本市でも、各地域ごとの防災教室や地震集会などを、地区自治会の要請によって度々開催し、市民のみなさんの防災意識の高揚に努めてきています。

こうした事業の一環として、去る一月十八日に中央公民館で、各地区自主防災組織の役員の方や区民防犯防火市議員などを対象に、「防災講演会」(地震学と地震警戒宣言)が松田時彦先生を講師に迎えて開催されました。おそく迄熱心に聴講され、参加されたみなさんにも、知っておきたいことや、聞きたいことなどが多くあったことと思います。そこで、今回は、この講演会を通して市民のみなさんに知っておきたいことを、ダイジェストとしてご紹介いたします。

防災講演会抄録

地震は断層が動くとき

昨年十月の宮城県沖の地震動が発生されましたが、この地震は、三陸沖の海溝型地震で、宮城県の沿岸部を中心に、大きな被害を出しました。

この地震の発生メカニズムは、ほぼ、プレート型地震と言われていますが、この地震の発生に関連して、地震警戒宣言の確認方法が改めて問題となりました。

本市は、この事件後、各地区で、地震防災教室や集会を開催しましたが、この場合の地震の確認はどうしたらよいか、という問題をみなさんに投げ掛けたところ、「閃光等の出現」、「地鳴り」、「電気系統の異常」などの意見がでました。

この場合、「地震警戒宣言」をどうとらえるべきか、という問題について、取り上げて、改めて、皆様方に、ご紹介することになりました。

＊テレビ・ラジオが最優先

地震警戒宣言については、テレビ・ラジオを最優先で放送されるユースですが、この放送は、「地震警戒宣言」という言葉が、テレビ・ラジオ、および、各地区の防災無線などを通じて、繰り返し、繰り返しされることによって、初めて、地震警戒宣言が発令されます。

この場合、テレビ・ラジオが、地震警戒宣言を放送する場合、国土交通省が、「地震警戒宣言」を発令する旨を、放送されることになります。

＊地震警戒宣言とは

地震警戒宣言とは、「地震がいつ起こるか」、「どこで起こるか」、「どのくらいの規模で起こるか」、「どのくらいの被害が起こるか」、といわれていますが、これは、地震はいつ起こるか、という問題は、地震の発生メカニズムが、まだ、はっきりしていないことから、現在の科学では、予知することは、出来ません。

この中間に、国府津から松田に至る、「国府津・松田断層」と呼ばれる断層があります。

この断層は、「活断層」という言葉が、地震学の世界で、使われ始めたのは、昭和50年頃からです。

この「活断層」という言葉が、地震学の世界で、使われ始めたのは、昭和50年頃からですが、

新入学(園)児の交通安全

交通ルールを親子で語ろう

今年は、比較的寒い元旦の交通ないなどとなった年だと思っていたのですが、交通事故です。昨年一年間に本市で発生した交通事の現況を表のとおりです。子どもの身障故はおりませんでしたが、子どもの交通事故で一番多いのが、「飛び出し」です。

ここで私達ときづけばなるものです。

いのが、交通事故です。

昨年一年間に本市で発生した交通事の現況を表のとおりです。子どもの身障故はおりませんでしたが、子どもの交通事故で一番多いのが、「飛び出し」です。

ここで私達ときづけばなるものです。

市内の交通事故発生状況

年別区分	全数 件数	全数 死者	全数 重傷	全数 軽傷	こども歩行者 件数	こども歩行者 死者	こども歩行者 傷者	こども自転車 件数	こども自転車 死者	こども自転車 傷者
56年	655	16	76	732	70	0	72	26	0	26
55年	640	11	55	760	64	1	66	33	0	36
増減	+15	+5	+21	−28	+6	−1	+6	−7	−	−10

小田原警察調

今年は、比較的寒い元旦の交通ないなどとなった年だと思っていたのですが、交通事故です。昨年一年間に本市で発生した交通事の現況を表のとおりです。子どもの身障故はおりませんでしたが、子どもの交通事故で一番多いのが、「飛び出し」です。

ここで私達ときづけばなるものです。

子どもの特性を知ろう

子どもの特性を知ろう

子どもの特性を知ろう

入園・入学を迎えて

"ことば"を育てるには

「ことばの教室」だより

一般に、セセットテープの伴奏に合わせて、ゆったりとリズムをとりながらうたうことは、ことばの発達にとって、とても大切なことです。

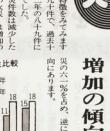
現在、神奈川県小田原市立高田小学校に、飯泉教室という言語障害児を対象とする教室があります。そこでは、言語障害児の訓練の一環として、音楽を通じて、ことばの発達を促すことを目的として、音楽教室を開いています

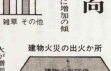
消防活動

安全な毎日を

二月二十八日から三月二日まで、全国いっせいに春の火災予防運動が行われています。昨年の本町地区での、痛ましい火災を思い出すにつけ、生活環境づくりに協力をしたいものです。

建物火災が増加の傾向





倉庫・作業場・教室など

火の用心しっかりと安全で、楽しく明るい生活環境づくりを心がけたいものです。

昨年の火災の発生数をみますと、火災件数は十件で、過去十年間の最低を記録しました。また、建物火災は、三年ぶりに二桁の火災件数となりました。火災損害は十億円、過去十年間の最高となりました。また、建物火災は、天ぷら鍋、過熱・油ボーッとなっています。

＊原因上一件の新で発生

昨年の火災件数は、九件で、前年に比べて減少傾向にあるものの、十年間の平均件数を、六件上回っています。

＊死者重傷ゼロ、損害額増加

二人の負傷者は三人、前年より一人少なかったものの、死者・重傷ゼロでした。

火災による被害は三億、前年の一億に比べて減少したことが本年度中の火災の特徴です。

このように火災件数は減少しましたが、建物の火災は前年より四人と五件発生、全火災件数の三分の一を占めています。

特に、住宅アパートからの火災が三件発生、最多を記録しました。

原因は、天ぷら鍋、過熱、電気器具、ストーブ、煙突、たき火、風呂場などが出火の原因となっています。

火災による死者は、前年より一人減少しましたが、全国的な比較では九位と、ワースト十位に入ったことは、残念なことです。

このように、建物の火災は、三年ぶりに二桁の火災件数となりました。

火災による死者は、前年より一人減少しましたが、全国的な比較では九位と、ワースト十位に入ったことは、残念なことです。

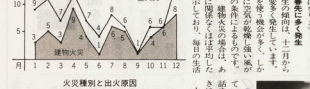
＊本年の重点防火・予防

ことしは、後期高齢者が多くなり、建物火災の発生が、特に増加しました。

火災発生の傾向は、十二月から、翌年の二月にかけて、特に増加しています。

これは、暖房器具の使用、ストーブ、石油ファンヒーターなどの火災の発生が、多くなっています。

また、風の強い日、乾燥した日、火の用心の呼びかけを、強くしたいものです。



火災種別と出火原因

	建物	林野	車両	雑草	その他
上位	1位 たき火	たき火	たき火	たき火	たき火 3
	2位 放火 9（全焼1）	煙突	火遊び	火遊び	3 たばこ 3
	3位 たき火・ストーブ 5		機器不良	マッチ	2
計	55	3	6	11	15

健康相談

◆対象者　船橋市民
◆内　容　血圧測定、相談
◆日　時　3月2日(火)午前10時～12時
◆会　場　市役所

献血

◆対象者　18歳～69歳の健康な人
◆内　容　血液検査、問診
◆日　時
4月2日(金)午前　前田福祉館
4月2日(金)午後　町田公民館
5月10日(月)午前　明沢児童館
5月10日(月)午後　上町公民館
6月7日(月)午前　下土井公民館
6月7日(月)午後　千代公民館
7月5日(月)午前　中川原公民館
7月5日(月)午後　長谷公民館
8月2日(月)午前　下土井公民館
8月2日(月)午後　千代公民館
9月6日(月)午前　中川原公民館
9月6日(月)午後　長谷公民館
10月4日(月)午前　前田福祉館
10月4日(月)午後　鬼怒川公民館
11月1日(月)午前　下土井公民館
11月1日(月)午後　千代公民館
12月6日(月)午前　中川原公民館
12月6日(月)午後　長谷公民館
◆問　合　先　保健課

健康のコーナー

保険健康課

麻しん予防接種

◆対象者　生後12ヶ月～27ヶ月児。幼稚園または小学校に入学する前の年齢の幼児。

ただし、次の事項に該当する方は、接種をさせないでください。

①発熱のある方、または重症の方。

②接種日から四日以内に、ツベルクリンの発赤を示した方。

③生ワクチン（弱毒ウイルス）を接種した方は、四週間以内。

④接種日から四週以内に、ガンマグロブリンの投与を受けた方。

⑤先天性免疫不全症の方。

⑥ツベルクリン反応陽性の方。

⑦接種日から四週以内に、ツベルクリン反応を受けた方。

⑧接種日から四週以内に、麻しん予防接種を受けた方。

⑨接種日から四週以内に、麻しんを発症した方。

⑩接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑪接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑫接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑬接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑭接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑮接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑯接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑰接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑱接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑲接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

⑳接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉑接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉒接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉓接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉔接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉕接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉖接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉗接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉘接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉙接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉚接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉛接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉜接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉝接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉞接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㉟接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊱接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊲接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊳接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊴接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊵接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊶接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊷接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊸接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊹接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊺接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊻接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊼接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊽接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊾接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

㊿接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(1)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(2)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(3)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(4)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(5)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(6)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(7)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(8)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(9)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(10)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(11)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(12)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(13)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(14)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(15)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(16)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(17)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(18)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(19)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(20)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(21)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(22)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(23)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(24)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(25)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(26)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(27)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(28)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(29)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(30)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(31)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(32)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(33)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(34)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(35)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(36)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(37)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(38)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(39)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

(40)接種日から四週以内に、麻しん患者と接触した方。

告知板

昭和56年 実態を参考に

軽症の利用半数以下に

昨年一年間の救急車の利用状況について、数字を分析した結果、救急車の利用件数は、昭和56年度は、前年度に比べ、約3%(六七件)の減少となっています。

しかし、自殺者数は、昭和56年度は、前年度に比べ、約一割(一五人)増となっています。

また、救急車の利用者のうち、軽症者の利用者は、前年度に比べ、約一割(一五人)減となっています。

救急車の利用者のうち、軽症者の利用者の割合は、このところ、ほぼ一定の状態ですが、まだ、救急車の利用者の半数以下に低くなってきています。

救急車の利用者のうち、軽症者の利用者の割合は、このところ、ほぼ一定の状態ですが、まだ、救急車の利用者の半数以下に低くなって

一目で分かる　市勢パネル

市庁舎展示ロビーで展示中

小田原市の行政について、目で分かる「市勢パネル」が、この度、市庁舎展示ロビーに展示されました。

このほど、市庁舎展示ロビーに展示されました。新小田原計画、にについて紹介するこのパネルは、市民の皆さまにはじめて、「市勢パネル」として、今年の春から、市民の皆さまが、市役所へ来られた時、ぜひ、ご覧になっていただけるよう、展示場を設けてあります。

市役所へお出掛けのときは、是非お立ち寄りください。

小学生をはじめ多くの市民のみなさんがご覧くださるようご案内します

市立病院の改修に伴い　看護職員を募集

市は、市立病院の全館改修に伴い、助産婦・看護婦・准看護婦の看護職員を募集しています。

また、現在、看護学校等に在学中で、これから卒業される方や、昭和58年、看護学校等に在学中の方が、これから卒業される方、若干名

◆募集職種　正職員（三年勤務者）

◆資格　①看護婦（三年勤務者）②准看護婦（三年勤務者）

◆勤務先　小田原市立病院

◆応募期　三月末日

◆給与　一般職員に準ずる

◆問合せ　小田原市立病院

市立病院の改修に伴い　看護職員を募集

市立病院の改修に伴い、看護職員を募集します。

◆募集職種　①助産婦　②准看護婦

◆資格　①助産婦　三年勤務者　②准看護婦　三年勤務者

◆応募期　三月末日

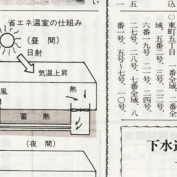
◆給与　本市の給与規定による

◆問合せ　小田原市立病院

地中熱利用の省エネ温室

園芸センターに完成

経費を安く、効率がよいと、見学者も多い



市立園芸センターでは、このほど、地中熱を利用した省エネルギー温室が完成しました。

この温室は、地中熱交換方式で、夜通しで、安定した温度を保つ方式です。

地中の温度が、一定であるのを利用して、冬場の暖房の燃料費を節約するものです。

温室の装置は、日中温室内の温度が、二五度以上になると、送風ファンが動き室内の空気を地中に送り、地中の冷気と、温室内の空気を、熱交換させ、地中の熱を、温室内

地域でのスポーツ活動に 学校施設の利用を

市では、市民の体力づくりや地域スポーツ活動の場として、小・中学校の学校開放を進めています。学校の開放を利用して、地域の人々がスポーツ活動に親しんでみませんか。

次のような手続が必要です。

◆施設利用申請

○十人以上のグループなら、事前に学校長に申し出て教育委員会に登録をしておきます。登録団体は体育施設を利用するときに、学校長の許可を得ることになります。

登録及び利用状況(体育館)

年度	登録団体数	利用回数	利用人員
55 (ヒ/ア)	141	4,613	84,939
54 (ヒ/ア)	126	4,195	83,215
55 (ヒ/ア)	153	4,818	93,459
56 (ヒ/ア)	147	3,785	71,583

(ヒ)内は運動場　56年12月末現在

次のような手続が必要です。

○小学校・七校　摩子・早川・山王・久野・東・町田・下府

○中学校・五校　国府津・酒匂・伊勢原・高部屋・大根・高田

◆開放学校・三十校

○小学校・二十六校　自鶴・白山・城南・鴨宮・千代・国府津・酒匂・大根・東・町田・摩子・早川・山王・久野・東・町田・下府

○中学校・四校　国府津・酒匂・高部屋・大根

なお、白山中・酒匂中については、会員名簿を提出の指定校については体育館のみが開放の対象となります。

◆開放のいきわり　市教育委員会体育課　電話52・1733

◆申込先　小田原スポーツ会館(〒250 電話22・4465)

◆指導員　小田原スポーツ会館指導員四名

◆日　四月三日から十月三日(土・日・祝日)

◆時　間　午前九時～十一時半

◆定　員　四人(先着順)

◆参加料　三千五百円(保険保障料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆指導員　小田原スポーツ会館指導員

◆日　四月三日から十月三日(土・日・祝日)

◆時　間　午前十時～十時半

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　三千四百五十円(保険保障料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆指導員　小田原スポーツ会館指導員

◆日　四月三日から十月三日(土・日・祝日)

◆時　間　午前十時～十時半

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　三千五百五十円(保険保障料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆指導員　小田原スポーツ会館指導員

母親として、今なにを

シンポジウムで

56年度母親クラブ大会

昭和五十七年度の大会の登録と第一回の任意の参加者を、別表の通り、次のとおりとします。

◆日　三月六日(土)

◆場　所　市民会館

◆内　容　第一部　三時～五時

表の通り、次のとおりとします。

◆日　三月六日(土)

◆場　所　市民会館

◆内　容　第一部　三時～五時

◆参加者　生後九ヵ月～五歳までの子供と母親

◆申込先　市教育委員会社会教育課

◆問合わせ　社会教育課青少年育成係　電話内線2723

◆参加料　千五百円(保険料等)

◆申込先　市民会館

◆問合わせ　社会教育課青少年育成係　電話内線2723

◆日　三月六日(土)

◆時　間　午前九時～十一時半

◆定　員　三十人

◆参加料　千五百円(保険料等)

◆申込先　市民会館

◆問合わせ　社会教育課青少年育成係　電話内線2723

◆日　三月六日(土)

◆時　間　午前十時～十時半

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　三千五百五十円(保険料等)

◆申込先　市民会館

◆問合わせ　社会教育課青少年育成係　電話内線2723

◆日　三月六日(土)

◆時　間　午前十時～十時半

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　三千五百五十円(保険料等)

◆申込先　市民会館

◆問合わせ　社会教育課青少年育成係　電話内線2723

小田原スポーツ会館 スポーツ教室にどうぞ

もうすこし寒い春がやってきます。小田原スポーツ会館は、春の電話22・4465へ各種スポーツ教室に参加してみませんか。

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆指導員　小田原スポーツ会館指導員四名

◆日　四月三日から十月三日(土・日・祝日)

◆時　間　午前十時～十時半

◆定　員　三十人

◆参加料　三千四百五十円(保険料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆問合わせ　市教育委員会体育課　電話52・1733

婦人卓球教室

◆日　四月三日から十月三日(土・日・祝日)

◆時　間　午前九時～十時半

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　千五百五十円(保険料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆問合わせ　市教育委員会体育課　電話52・1733

ジャズダンス教室

◆期　間　四月三日から七月八日

◆時　間　毎週金曜日　午後五時～六時

◆対　象　小学校一年生～中学校三年生

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　千五百円(保険料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆問合わせ　市教育委員会体育課　電話52・1733

ちびっ子剣道教室

◆期　間　四月三日から七月八日

◆時　間　毎週土曜日　午後四時～五時

◆対　象　小学校一年生～六年生

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　千五百五十円(保険料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆問合わせ　市教育委員会体育課　電話52・1733

少年体操教室

◆期　間　四月三日～三月十九日

◆時　間　毎週土曜日　午後一時～三時

◆対　象　小学校一年生～六年生

◆定　員　三十人(先着順)

◆参加料　千五百五十円(保険料等)

◆申込先　小田原スポーツ会館

◆問合わせ　市教育委員会体育課　電話52・1733

郡市対抗駅伝 健闘よく5位に

第36回

第三十回の郡市対抗駅伝競走大会は、県内一円の選手が集まって、十四日に開催されました。

今年は、県内一円の選手が集まって、十四日に開催されました。

今年は、県内一円の選手が集まって、十四日に開催されました。

今年

今月の行事

市民会館

（大ホール）

25日　大相撲ファンデーパベット
シデタ・ひろえ　13時～18時30分
～20時30分
27日～28日　三英歌謡　童謡歌謡
表彰　9時30分～11時30分

（小ホール）

4月　映画会　美しくない動物園
13時～15分
13時30分～14時50分
15時～16時30分

3月
6日～7日　墨彩画　書道展示会　10時～18時
9日　アーリーフィックス・クラフトコンサート　18時～20時
10日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
11日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
13日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
14日　若柳流・舞踊発表会　11時～17時
15日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
16日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
20日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
21日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
23日　ピアノ・エレクトーン発表会　13時～15時30分
24日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
27日　ピアノ・エレクトーン発表会　13時～15時30分
28日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時
29日　ピアノ・エレクトーン発表会　13時～15時30分
31日～4月1日　小原流華道展　生花全国式　10時～18時

4月
1日～7日　千鶴会　書道展　10時～18時
3日～4日　創流第弟記年・弄月流いけばな展　10時～18時
3日～4日　創流第弟記年・弄月流いけばな展　10時～18時
6日～7日　墨彩画　書道展示会　10時～18時
9日～11日　第13回真美展　9時～18時
13日～20日　小田原地区新人展　9時～17時
19日～20日　小田原地区新人展　9時～17時
25日～28日　第13回真美展　9時～18時
29日～30日　ピアノ・エレクトーン発表会　13時～15時30分
31日～4月1日　小田原地区ウコ・ウコ展　9時～18時

ただし、最終日は17時まで
ただし、最終日は17時まで
ただし、最終日は17時まで